

生コンクリート接着型止水材

あらゆる
コンクリート
打継部に
適応!

キッスシーラー[®]1401 キッスシーラー[®]1401F

キッスシーラー1401は、柔軟性および粘着性を有する自着性コンパウンドです。キッスシーラー1401中の活性基と生コンクリート中の金属酸化物とが反応して、生コンクリートの硬化と共にコンクリートと接着し止水効果を発揮する止水材です。

キッスシーラー1401と離型保護フィルムとを組合せたものが、キッスシーラー1401Fとなります。離型保護フィルムは目地の上面をマスキングするフィルムと側面保護フィルムから形成されており、二段階に施工性良く剥がせるようになっています。上部マスキング用のフィルムはコンクリート打設時の目地材表面の汚れを防止し、コンクリートの打設完了後にフィルムを取り除くことで、キレイではっきりした目地線が残ります。

特 長

生コンクリートとの硬化反応

キッスシーラー1401中の活性基(カルボキシル基)と生コンクリート中の金属酸化物が化学反応を起こして接着します。更に、物理的投描効果も合わせて完全な接着性を有します。

コンクリートの挙動に追従

キッスシーラー1401は柔軟性を有しており、コンクリートの膨張収縮、不等変位に追従し止水効果を持続します。

施工の合理化

目地位置に貼り付け設置し、反対側にコンクリートを打設する事で双方に密着した目地が形成できますので、従来のような目地形成の為のカッター入れ工事が不要となります。

目地カッターが使用できない所で有効

有料道路の料金所等、カッター機械でのカッター工事ができない箇所に有効です。

効率的な作業可能

専用の貼り付け機械を用いる事で手作業よりも効率的に貼り付け作業を進められます。専用機械は当社にて所有しております。



▲キッスシーラー1401(専用機械使用)貼り付け状況

用 途

- コンクリート舗装の側目地
- コンクリート構造物の接合部止水、目地

一般物性

試験項目	単位	規格値※
針入度	mm	5.0±1.0
弾性 (球針)	初期貫入量	mm
	復元率	%
流動	mm	3以下
引張量	mm	10以上
生コンクリート接着力	N/mm ²	0.05以上

※アオイ化学工業(株)社内規格

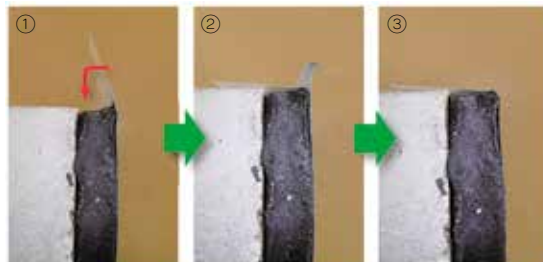
使用方法

- 乾燥したコンクリート表面のゴミ等を取り除き、プライマーRNを0.3~0.4kg/m²で塗布します(必須)。
※塗布後30分以上養生を行って下さい。
- キッシーラー1401を貼り付けます。
※専用機械を用いて貼り付ける場合は、別途機械の取扱い説明書を確認して下さい。
- 貼り付けたキッシーラー1401の離型フィルム上からローラー等を用いて圧着します。
※圧着が不十分だと剥がれる可能性がありますので、十分に行ってください。離型フィルムは目地材の保護の為、生コンクリート打設直前まで付けたままの状態にしておいて下さい。
- 生コンクリートを打設

【キッシーラー1401Fの場合】

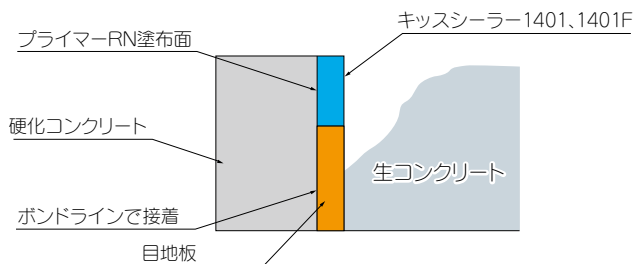
キッシーラー1401Fを貼り付け後、コンクリート打設直前に側面フィルム(青色)を剥がします。コンクリート打設後、目地上面のほうき掃きを行い、硬化するまでにマスキング用上面フィルム(無色)を剥がします。

※生コンクリート硬化後にフィルムを剥がすと、コンクリートが被った部分のフィルムが取れ難くなる等、仕上がりに影響がでます。



- ①キッシーラー1401Fの表面にマスキング用フィルムを折り曲げます。
- ②マスキング用フィルム(青色)と保護用フィルム(無色)は簡単に分離出来ます。
- ③マスキング用フィルム(青色)はコンクリート打設直前に剥がします。

施工例:コンクリート舗装の側目地に使用



代表サイズ

品番	形状寸法(mm)	ケース入り数
1401	0840	8×40
	1040	10×40
	1050	10×50
1401F	1040	10×40

※上記以外のサイズに関しては、別途ご連絡ください。

使用上の注意

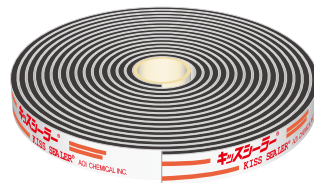


- (1) プライマーには溶剤を含んでいますので、火気厳禁です。
- (2) 製品を保管する際には直射日光、雨等の当たらない場所で保管して下さい。
- (3) 積み重ねる場合には、梱包箱記載以上には積まないで下さい。
- (4) 直射日光下でのご使用は極力控えて下さい。高温下でキッシーラー1401Fのフィルムを剥がす際にはフィルムに冷水をかけて冷却した後、ゆっくり剥がして下さい。
- (5) その他安全性に関する詳細は、安全データシート(SDS)を確認して下さい。

荷姿

品種	荷姿	消防法危険物情報
プライマーRN	0.9kg/缶 15kg/缶	危険物第四類第1石油類

キッシーラー1401
1040



アオイ化学工業株式会社

本社/〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目1番26号 TEL(082)877-1341(代)

http://www.aoi-chemical.co.jp

FAX(082)879-7260

東北支店/TEL(022)384-3171(代)

広島工場/TEL(0826)46-3511(代)

FAX(022)382-1260

FAX(0826)46-2843

関東支店/TEL(03)3993-9311(代)

埼玉工場/TEL(048)584-2511(代)

FAX(03)3993-9315

FAX(048)584-2510

北陸支店/TEL(025)280-0131(代)

北京支社/TEL +86(10)-65584184

FAX(025)281-8338

アオイテクノサービス(株)/TEL(082)877-0017(代)

中部支店/TEL(052)332-5611(代)

アオイコーポレーション(株)/TEL(082)877-7336(代)

FAX(052)332-5615

アオイドリーム(株)/TEL(082)831-1345(代)

近畿支店/TEL(06)6631-2060(代)

台湾/奥徳化学建材股份有限公司

FAX(06)6631-2170

シンガポール/AOI KAGAKU(SINGAPORE)

中四国支店/TEL(082)877-7171(代)

PTELTD.

FAX(082)877-5280

TEL(65)6659-1137(代)

九州支店/TEL(092)623-5556(代)

FAX(092)623-5559

北海道営業所/TEL(011)598-1151(代)

FAX(011)598-1553